



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長 主題：私たちは変えられる
アジア太平洋会長 主題：アクション
東日本区理事 主題：為せば、成る
あずさ部長 主題：未来はそれに備える人のものである
甲府クラブ会長 主題：肩を組んで、歩み行くワイズ

Moon Sang Bong (韓国)
田中 博之 (東京多摩みなみ)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
廣瀬 健 (甲府21)
ピーター・マウントフォード

甲府ワイズメンズクラブ
2018 9月会報
●今月の強調目標
(ユース)

■今月のことば■

「おのおの善を行って隣人を喜ばせ、互いの向上に努めるべきです。」

ローマの信徒への手紙 15章2節 丹後 佳代 会員選

今月の例会案内

日時：2018年9月11日(火) 18:30～
会場：ホテル談露館
担当：B 委員会
司会：渡辺 徳之 君



//// //// 巻頭メッセージ //// ////

会長 P・マウントフォード

いかがお過ごしでしょうか。今年は残暑も厳しいですね。とは言え、先日、出かけたときにトンボがいっぱい飛んでいて、秋が近寄っていると感じました。

猛暑から逃げて、私は8月にイギリスに行きました。今年、イギリスでも夏の前半は記録的に暑かったです。しかし、私が着いてから普通の天気に戻って、概ね曇りの様子、ときどき雨が降ったり、ときどき太陽が出たり、気温が20度ぐらいでした。

イギリスは緯度が高く、夏には昼間の時間が長いです。8月上旬に朝の5時から夕方9時までは明るくて、仕事の後にスポーツ、ガーデニング、外の遊びには十分な時間があります。そして、お昼は暑くても、夕方は快適で、イギリス人は夏が愉快、楽しいと期待が高まるわくわくするときです。

イギリスにいる間、インターネットなしの生活をしていました。ニュースは新聞かラジオから得て、毎日メールをチェックしなくていいし、答えを考える必要もありませんでした。その「いつでも、どこでも」繋がっている生活を抜けて、まさに開放感でした。「休日」があるので、「ネット休日」を皆さんにお薦めしたいです。

8月ふくろうキャンプに参加した子供たちは西瓜割りのお返しに礼状を書いて、感謝アルバムを作りました。9月11日例会で回覧します。参加した皆さん、ぜひ見てください。

プログラム

- ・開会点鐘 P・マウントフォード 会長
- ・ワイズソング・ワイズソングの信条 一同
- ・挨拶/ゲスト紹介 P・マウントフォード 会長
- ・今月のことば/食前の感謝
- ・ワイズディナー
- ・卓話 「北口まちづくり委員会の業務と
植栽バラの管理と現状」
村松 正美 氏
(バラを育てる「ラ・ロの会」会長)
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 P・マウントフォード 会長



8月のデーター

会員数	36名	メーキャップ	2名
内広義会員	1名	(ピーター、済本)	
例会出席会員	19名	出席者合計	21名
メネット	2名(標・中島)	出席率	60%

8月例会報告

中島 達人



8月21日(火)小島精肉店にて納涼例会(スタミナ例会)が開催されました。

当日は猛暑がぶり返し、熱中症の為会員一名が不参加になるというハプニングもありました。



根津宏次会員の司会で標メネット、中島メネットの参加もありました。

ピーター・マウントフォード会

長が英国帰国のため、田草川すみ江副会長の点鐘、挨拶があり、今月のことばは、石原祥平会員が選びましたが、欠席のため根津会員が、コリント信徒への手紙、第2：4章16について話されました。

ワイズディナーは焼き肉、しゃぶしゃぶビール等お酒でした。焼き肉の時換気が悪い為か猛暑の為か煙がたちこめ、眼の痛み、部屋の中がよく見えないような状況になりました。それでもしゃぶしゃぶになるとだいぶ落ち着きお酒も進み、おいしくいっぱい食べられました。一段落したところで、担当委員会が企画してくれたくじ引きになりました。1等の小島精肉店お肉セットから米5キロ、ビール、コーヒー、リラクゼーション券、マッサージグッズなど全員に当たるくじでした。



その後諸報告があり、大澤会員が映画の紹介、田草川副会長がYWCAの催しについてのお礼、仙洞田会員が役員会等の予定、連絡を話され、最後に田草川副会長の「手」による閉会点鐘で楽しい例会が終了しました。

8月役員会報告

- ▼ 日時：2018年8月28日(火)
午後6時30分～7時30分
- ▼ 場所：山梨YMCA
- ▼ 出席者：マウントフォード・田草川・仙洞田
・標・廣瀬

【報告事項】

・8月21日(火) 納涼(スタミナ)例会
会員出席19名、メネット2名(標・中島)、出席者合計21名、現時点でのメキャップ2名(ピーター、済本) 出席率60% 担当委員長及び会計が欠席のため、会計面での報告は不明。

意見：今回に限らず、定例以外の例会の場合、ただ飲食するだけでなく、会員のひとことや、消息等の情報公開の場があった方がよい。

・8月10日(金) 山梨YMCA ふくろうキャンプ訪問
参加者：大澤・済本・丹後・廣瀬・渡辺・中島メネット・丹後会員の姪 計7名
入浴介助とスイカ割りのプログラムに参加、夕食はせず帰った。

意見：今後の課題として、キャンプのプログラムをYMCAとの打合せを事前に密にして、意味のある訪問にした方がよい。

・その他の報告/他クラブの例会等の参加報告

・7/28 松本クラブ・東京武蔵野多摩クラブの原村合同例会に田草川会員が参加

・8/26 甲府21クラブ納涼例会に大澤会員夫妻、田草川会員が参加

【協議事項】

・9月11日(火) 9月例会の件

担当の渡辺委員長が欠席のため、事前に提出されたプログラムを承認

外部卓話：「北口まちづくり委員会の活動と植栽バラの管理と現況」講師：ラ・ロの会 会長 村松正美氏、例会当日に西日本豪雨災害募金(ニコニコボックス)をする。

・10月野外例会の件

担当の丸茂副委員長が欠席したが、事前のメール連絡で内容はほぼ決定とのこと

期日：10月13日(土)、9月例会でアナウンスする。

・11月例会の件

担当：A委員会(廣瀬委員長)、中島会員によるインフルエンザをテーマにした卓話を予定している。

・今後の予定

・9/7 YMCA バザー実行委員会 A委員会を中心になるべく多くの会員の出席を促す。

・10/20 あずさ部部会 会場は岡島ローヤル会館との事、詳細はまだ届いていない。

(書記：仙洞 田安宏)



甲府ワイズ会員投稿



「東北気まま旅」

二子石 宣秀



6月に思い立ったように、八戸にある三陸復興国立公園の「種差海岸」へ気ままな旅に出かけました。

種差海岸から鮫駅までの約10キロは、変化に富んでおり、海の水際まである壮大な種差天然芝地を歩いていくと、淀の松原という樹齢100年以上の松並木の中に多様な高山植物があり、特に釣鐘形の花と白くて太い根の形が朝鮮人参に似ていることから由来の「ツリガネニンジン」は、チリンチリンと聞こえてきそうな風情があります。そして、中間あたりに、波が穏やかで白浜が続くきれいな大須賀海岸があるのですが、泳いでいる人がいなかったのです？実はここ、離岸流が強くて沖に流されやすいため遊泳禁止区域だったのです。

この地は、昔の文学者の名作や映画のロケーションの舞台としても有名で、司馬遼太郎の「陸奥のみち」には「どこか宇宙からの来訪者があったら一番先に案内したい海岸」とあるそうですが、正にその通り！東北でも猛暑で蒸し暑い散策となりましたが、夜は涼しい風の中「みろく横丁」を代表とした迷路のように張り巡らされた八つの横丁を探索しました。

八戸前沖サバが有名で、屋台のおばちゃんのお勧めに、地元でしか食べられない酢締めしていない生のサバの刺身は、脂がのってトロリ、タコの白子の刺身は、まったくとした珍味で旨かったです。余談ですが、八戸の人口は23万人で甲府より多いですが、どちらかと言えば八戸の方が田舎なのに、ここの横丁は観光名所になっており、とても賑わっていて活気があり、また来たくなりますね。甲府も見習ってははどうでしょうか？次の日は、世界遺産になっている平泉の中尊寺へと旅は続きました。

「つれづれなるままに 未来を」

標 克明

この回は何を書こうかと考えていて、9月になってしまいました。

台風がきて、北海道の大地震があり、多くの人たちが被害をうけました。心よりお見舞い申し上げます。

そんなニュースを見ていると、小さい頃考えた未来はどんな未来だったかと考えました。

高層ビルが立ち並び、その間を空飛ぶ自動車がいきかい、太陽が大きくさんさんと照って、緑の木々があちらこちらにある。そんな未来でした。

今、地球が温暖化になって、こんなに災害が続き、お年寄りも含めみんな口々に「こんな経験した事がない」という。電気もとまり食べ物にもこまってしまう。いったい四半世紀まえに考えた未来はいつ来るのでしょうか。人間が災害を乗り越えても次から次へと「経験した事がない」ことがやってきます。とても車が空を飛ぶ時代は来そうもありません。今考える未来は、どんな災害が来ても大丈夫な家と備品をもって生活している事を想い描きます。数年前の大雪で学んだ防災の事を思い出して、また自分は「経験した事がない」ことでも経験してくれた人がいるのですから、そのことを大いに参考にしたいと思います。とりあえず電気が止まっても大丈夫のように、食べ物も2.3日はなんとか出来るようにと考えています。

もう50年先の未来は見る事ができませんが、明日、その次と近い未来を創造しながら充実した日々をしたいと思います。

自然はそれを愛するものの心を裏切ることは決してない。
Nature never did betray the heart that loved her.
ウィリアム・ワーズワース（英国のロマン派詩人 / 1770~1850）



ふくろうキャンプへ参加

(山梨YMCA障害者と健常者の八ヶ岳統合キャンプ)

廣瀬 静男

8月10日(金)に男性グループ4人は1台の車で甲府を12:50に出発、14:00ほぼ予定通り山梨県立八ヶ岳少年自然の家に着、女性は現地合流。道中では色んな話ができ、例会以外のこういう時間も大切であると改めて感じました。

心配された天気も曇りでまずまず、この夏は猛暑でしたが、八ヶ岳は甲府と違って涼しく快適です。スイカ割が始まるまでの少しの間、ロビーで休憩したり、施設内を見学。参加している子供は34人、YMCAのスタッフを入れると40人以上になります。



皆がハイキングから帰ってきて、すぐにスイカ割が始まる。スイカは朝8:00に市場に行って、鶴田さんから2個いただてきた。毎年の事である

が本当にありがたい。スイカはなかなか割れない、やりたい子供たちが多く、2個ともスイカ割に使った。渡辺徳之さんがきれいにスイカを切って皆に分けてくれた。スイカはとても甘く、皆たくさん食べ、とても楽しそうでした。

宿舎前で記念撮影をしたのち、少し休憩して入浴。男子は小さい子供たちから順番に入浴。皆着替えをきちんと袋に入れて持ってきました。シャワーを人にかけて、浴槽で泳いだり、なかなか浴槽から出ない子がいて困ったが、皆とても楽しそうに風呂に入った。私たちは体を洗ったり、拭いたり、着替えの手伝いを行った。

女子は丹後さん、丹後さんの姪、中島メネットが担当しました。17:00過ぎには入浴は終わり帰途に、甲府に到着は18:30頃でした。

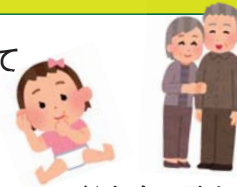
このキャンプは東京Y山中湖センターから八ヶ岳に移って9回目になるとのこと。二泊三日のこのキャンプは子供たちにとって素晴らしい思い出になると思います。短い時間でしたが元気な子供たちと楽しい時間を過ごすことができ、またパワーももらいました。

甲府にもいくつかの支援学校(甲府、富士見、わかば等)があり、多くの子供たちがそこで勉強をしています。子供たちが健やかに成長し、社会にうまく溶け込んでいけることを祈ります。夏の八ヶ岳はとても快適です、来年も是非参加したいと思います。

参加者: 大澤、濟本、渡辺、丹後、丹後姪、
中島メネット、廣瀬

山梨YMCAだより

新会館建設に向けて
内閣府と甲府市に
補助金を申請



総主事 露木 淳司

現在の会館取り壊しに対する山梨県からの補償金だけでは十分な事業内容を備えられないとして、ワイズの皆様には建設募金をお願いする次第ですが、加えてこの夏、新会館の中で計画している2つの事業に対する助成金の申請にトライしました。

内閣府に対する企業主導型保育施設への助成申請と甲府市に対する発達障害児支援施設への助成申請の2つです。

これが獲得できれば、念願の“YMCA for ALL”を実現するプログラム展開が可能になります。

生まれたての0才児と100才を迎えようとするお年寄りが、ひとつ屋根の下で共に過ごす空間が誕生します。合わせて、障がい児や留学生たちが共に交わる環境を目指します。

この新会館でできることは小さなことかもしれませんが、でもこのチャレンジが実を結べば、地域共生社会の縮図として一つのモデルとなり、甲府から全国に向けてムーブメントを引き起こせるかもしれません。

どうか皆様、この助成金の申請が無事通りますように祈りに加えていただければ幸いです。そして、この夢の実現に向けて、皆様の力をお貸しください。

これからの行事予定

9月25日(火) 9月役員会 山梨YMCA

10月13日(土) 10月例会(野外例会)

10月20日(土) あずさ部会 甲府21クラブホスト

9月 Happy Birthday

メ ン 山崎善当(1日) 仙洞田安宏(15日)
鈴木健司(18日)
メネット 遠藤充子(4日) 北条順子(12日)

9月 Wedding Anniversary

該当者なし

■お知らせ■

※富士五湖クラブ富士山例会

9月29日(土)・30日(日)